



平成 28 年 8 月 5 日

各 位

会社名 マブチモーター株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大越 博雄
 (コード番号 6 5 9 2 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役管理本部長 伊豫田 忠人
 (TEL. 0 4 7 - 7 1 0 - 1 1 2 7)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 8 月 5 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 2 月 12 日に公表しました平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の連結業績予想及び配当予想について修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	74,300	11,100	11,700	7,600	110.48
今 回 修 正 予 想 (B)	69,500	11,900	8,300	5,900	85.95
増 減 額 (B - A)	△4,800	800	△3,400	△1,700	
増 減 率 (%)	△6.5	7.2	△29.1	△22.4	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 12 月期第 2 四半期)	70,781	11,320	13,086	9,263	133.09

通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	150,000	22,500	23,700	17,000	247.94
今 回 修 正 予 想 (B)	135,000	21,800	18,600	13,500	197.08
増 減 額 (B - A)	△15,000	△700	△5,100	△3,500	
増 減 率 (%)	△10.0	△3.1	△21.5	△20.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 12 月期)	143,143	22,961	27,113	18,546	266.98

(1) 第2四半期（累計）連結業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年6月30日）の売上高は、円高の影響及び一部の民生・業務機器市場の縮小等により平成28年2月12日に公表しました前回予想を6.5%下回る695億円となる見通しとなりました。

営業利益は、為替レートが想定よりも円高で推移するというマイナス要因がありましたが、販売数量の増加や原材料費の低下等もあり、前回予想を7.2%上回る119億円となる見通しとなりました。

また、為替差損の発生もあり、経常利益は前回予想を29.1%下回る83億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を22.4%下回る59億円となる見通しとなりました。

(2) 通期連結業績予想修正の理由

通期の見通しにつきましては、売上高は、円高の影響及び一部用途の市場縮小等により平成28年2月12日に公表しました前回予想を10.0%下回る1,350億円に予想を修正いたします。

また、利益面につきましては、当第2四半期連結累計期間と同様に、引き続き販売数量の増加や原材料費の低下等を見込むものの、円高によるマイナス要因がこれを上回り、営業利益は前回予想を3.1%下回る218億円、経常利益は前回予想を21.5%下回る186億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を20.6%下回る135億円にそれぞれ業績予想を修正いたします。

なお、当第2四半期連結累計期間（上半期）の実績為替レートは1米ドル111.81円、当下半期業績見直しにおける前提為替レートは、1米ドル100円としております。（前回予想は1米ドル118円の前提）

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成28年2月12日発表)	円 銭 51.00	円 銭 52.00	円 銭 103.00
今回修正予想	44.00	45.00	89.00
当期実績			
(ご参考) 前期実績 (平成27年12月期)	52.00	58.00	110.00

配当予想修正の理由

当社は原則的な配当算定基準として、長期安定的な配当である1株当たり年30円の普通配当を継続的に実施し、これに事業成果としての連結純利益の30%を1株当たり年に換算した特別配当を併せて実施することとしております。上記の連結業績予想の修正に伴い、配当予想を1株当たり年間14円（第2四半期末7円、期末7円）減額の修正を行うものです。

これにより、第2四半期末配当金は1株当たり44円（普通配当15円、特別配当29円）、期末配当金は1株当たり45円（普通配当15円、特別配当30円）、合計年間配当金1株当たり89円（普通配当30円、特別配当59円）に配当予想の修正を行います。

注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・ 円並びにアジア通貨の為替相場の変動
- ・ 当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・ 新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・ 銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

以上